

東広島市メールモニター「のんモニ」アンケート集計結果

アンケート	平成30年度第11回
実施期間	平成31年2月4日～平成31年2月13日
テーマ	防災センターの利用について
担当課	東広島消防署
登録者数	201人
回答者数(回答率)	78人(38.8%)

担当課のまとめ

●アンケートの目的

平成24年2月に消防局庁舎が新築された際に、子どもから大人までが防災学習できる体験型学習施設として、消防局の3階に防災センターが設置されました。センターの設置から7年が経過し、今後、より多くの皆様に活用していただける施設として整備・更新していくために、認知度や要望を把握することを目的としてアンケートを実施します。

●アンケート結果を受けて

今回のアンケートで、防災センターの知名度は約4割と低く、利用率についても2割以下と低いことが分かりました。一方で、防災に関するクイズについては半数以上の方が正解しており、また今後利用してみたいという方は8割以上と、防災への意識が非常に高いことがうかがえました。いただいたご意見から、より記憶に残りやすい体験型施設のニーズが高く、子どもにもわかりやすい展示が求められていることが分かりました。また、防災センターに入りやすくするための工夫が必要であると感じました。

●今後の施策について

センターの設置から7年が経過し、また昨年は7月豪雨という大きな災害もあったことから、施設の全体的なリニューアルを検討しております。

アンケートのご意見に、「大きな災害が起きても、当事者以外は徐々に忘れ始めている」というものがありました。何もしなければ記憶というのは風化していきます。この防災センターを何度も来なくなる、その度に災害に対する意識を呼び起こしていただけるような魅力ある施設にしていきたいと思えます。

また、より多くの皆様にセンターの存在を知ってもらい、利用していただけるよう、様々な手段を用いてアピールしていきたいと思えます。

●最後に

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

防災センターの利用をはじめ、消防・防災に関して気になることがありましたら遠慮なくご相談ください。

【問い合わせ】

東広島消防署 TEL:082-422-6567 FAX:082-422-8119



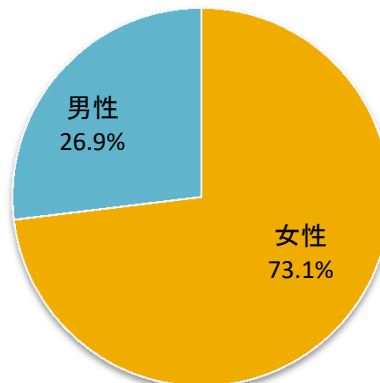
●回答集計

※端数処理のため、比率の合計が100%にならない場合があります。

【回答者の属性】

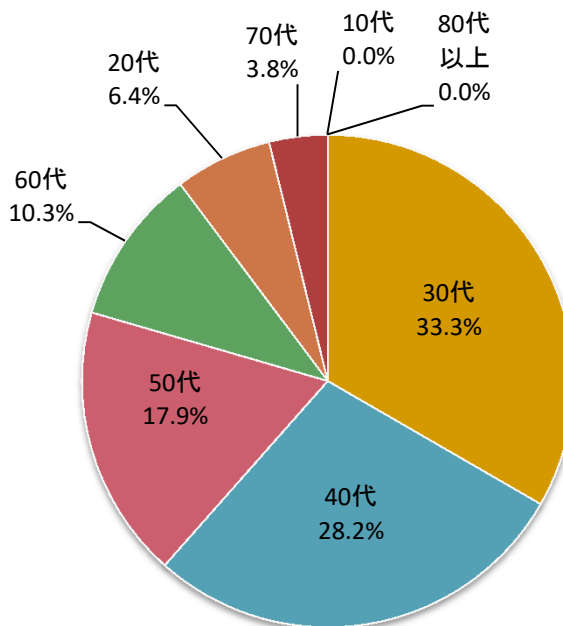
あなたの性別を教えてください。

順位	回答	回答数	%
1	女性	57	73.1%
2	男性	21	26.9%
	合計	78	100.0%



あなたの年代を教えてください。

順位	回答	回答数	%
1	30代	26	33.3%
2	40代	22	28.2%
3	50代	14	17.9%
4	60代	8	10.3%
5	20代	5	6.4%
6	70代	3	3.8%
7	10代	0	0.0%
7	80代以上	0	0.0%
	合計	78	100.0%



Q1.消防局に防災センターがあることをご存知ですか？

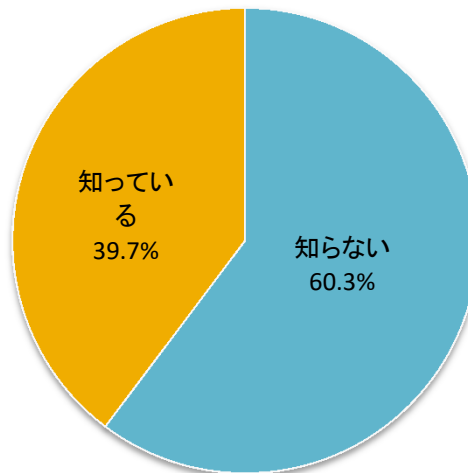
東広島市防災センターは、119通報体験や初期消火体験コーナーなどを携えた施設です。各種災害の模擬体験を通じて、防火・防災に関する知識や災害時の行動を学ぶことができます。

※一般利用者は随時受付。ただし、10名以上の団体利用については要事前申込。

※開館日、開館時間についてはホームページをご確認ください。

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/shobo/annai/6111.html>

1	知らない	47	60.3%
2	知っている	31	39.7%
	合計	78	100.0%

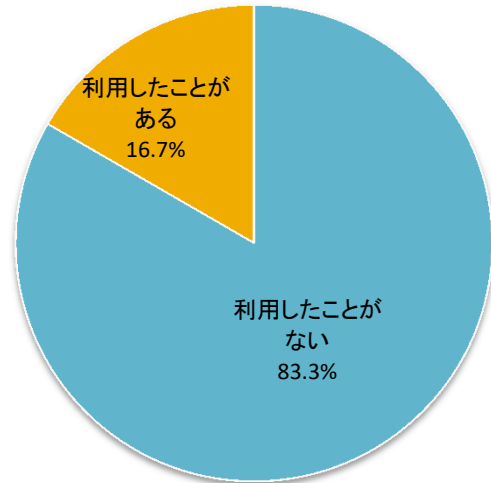


東広島市消防局

Q2.防災センターを利用したことがありますか？

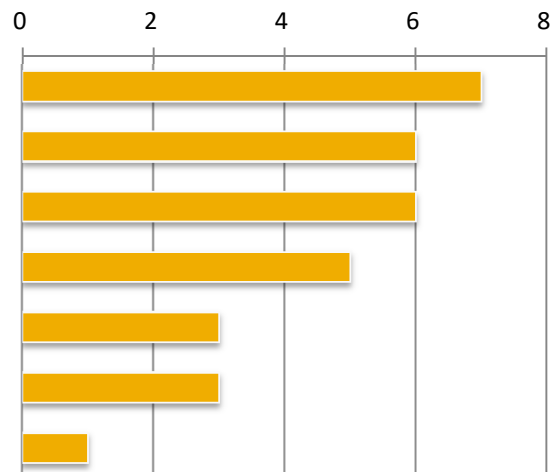
防災センターは5つのコーナーに分かれています。
 (1)火災対策コーナー、(2)地震対策コーナー、(3)風水害対策コーナー、(4)自主防災コーナー、(5)応急手当コーナー
<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/shobo/6/2/2927.html>

順位	回答	回答数	%
1	利用したことがない(→Q4へ)	65	83.3%
2	利用したことがある	13	16.7%
	合計	78	100.0%



Q3.(Q2で「利用したことがある」の方のみ)面白かったコーナーはどれですか？(複数選択可)

順位	回答	回答数	%
1	地震体験機	7	22.6%
2	消火器体験	6	19.4%
2	各種展示物	6	19.4%
4	煙体験ハウス	5	16.1%
5	119通報体験	3	9.7%
5	土石流対策模型	3	9.7%
7	その他(自由記述)	1	3.2%
	合計	31	100.0%



【その他の内容】

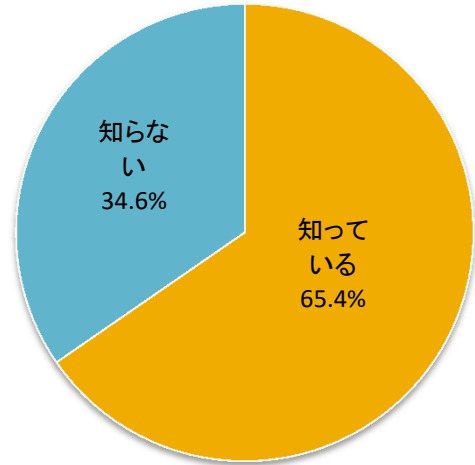
・子連れで行ったのであまり覚えていません…



Q4.災害対策:災害発生時の安全な避難方法を知っていますか？

火災発生時に避難するときは、できるだけ姿勢を低くし、ぬれタオルやハンカチで鼻や口をふさいで煙を吸い込まないようにしてください。
 火災対策コーナーに設置されている煙体験ハウスでは、テント内に人体に無害な煙を充満させることによって、火災時における煙の怖さと避難方法などを体験することができます。

順位	回答	回答数	%
1	知っている	51	65.4%
2	知らない	27	34.6%
	合計	78	100.0%

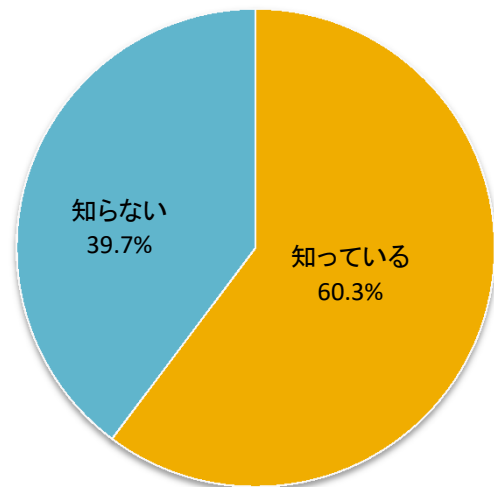


煙体験ハウス

Q5.地震対策:地震のニュースでよく聞く「震度」と「マグニチュード」の違いがわかりますか？

「震度」は実際に感じる揺れの大きさ、「マグニチュード」は地震そのもののエネルギーの大きさを示しています。
 地震対策コーナーでは、地震体験機で各震度の揺れを実際に体験することができます。

順位	回答	回答数	%
1	知っている	47	60.3%
2	知らない	31	39.7%
	合計	78	100.0%

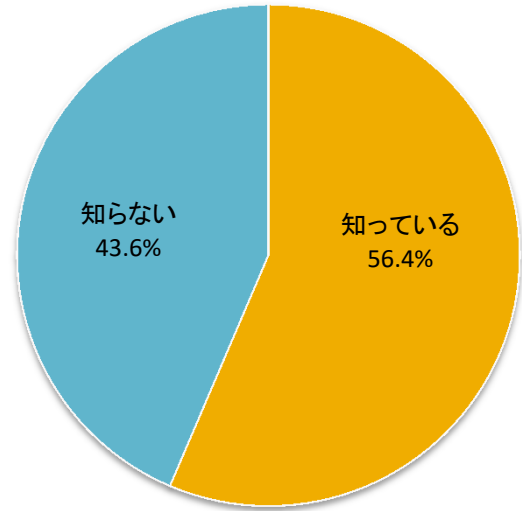


地震体験機

Q6.風水害対策:土砂崩れなどには前兆現象があるのを知っていますか?

土砂崩れが起きる際には、大きな音がしたり、腐葉土のようなにおいがしたりすることがあります。いつもと違う様子を感じたら、速やかに安全なところへ避難してください。
風水害対策コーナーでは、土石流対策模型を用いて土砂災害の起きる様子を観察することができます。

順位	回答	回答数	%
1	知っている	44	56.4%
2	知らない	34	43.6%
	合計	78	100.0%

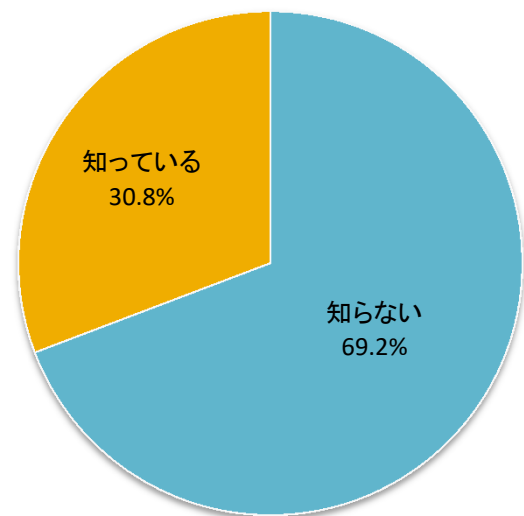


Q7.自主防災:皆さんのまちに自主防災組織があるのをご存知ですか?

自主防災組織は災害時に住民が協力して地域を守るための組織で、東広島市では約96%の地域で設立されています。

自主防災コーナーでは、自助・共助の精神で地域が一体となった取り組みについて学習することができるほか、もしもの時に役立つ防災グッズの展示をしています。

順位	回答	回答数	%
1	知らない	54	69.2%
2	知っている	24	30.8%
	合計	78	100.0%

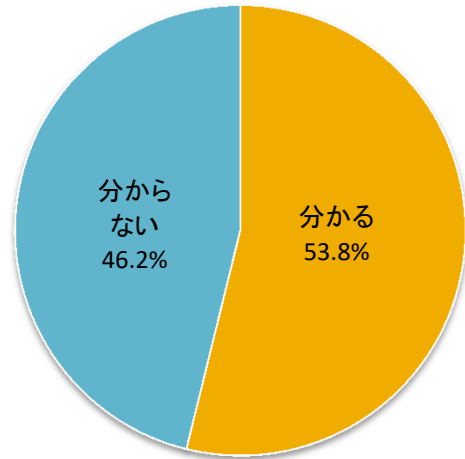


防災グッズ

Q8.応急手当：目の前で人が倒れた時、あなたは応急処置の仕方が分かりますか？

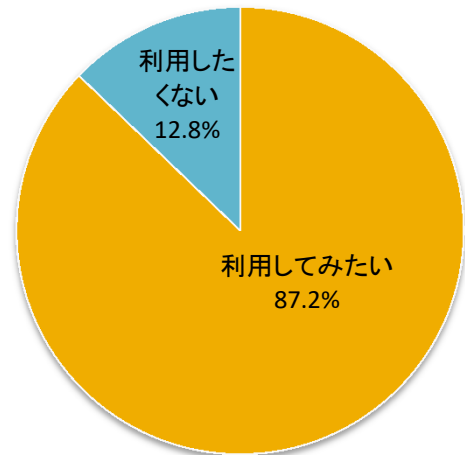
心臓が止まってしまった場合、近くの人が応急手当をするかしないかで、蘇生率やその後の社会復帰率には大きな差が出ます。
 消防局では毎月応急手当講習を実施しており、防災センターの応急手当コーナーを活用して市民の皆さんに、心肺蘇生法をはじめとした応急手当を学んでいただく機会を設けています。

順位	回答	回答数	%
1	分かる	42	53.8%
2	分からない	36	46.2%
	合計	78	100.0%



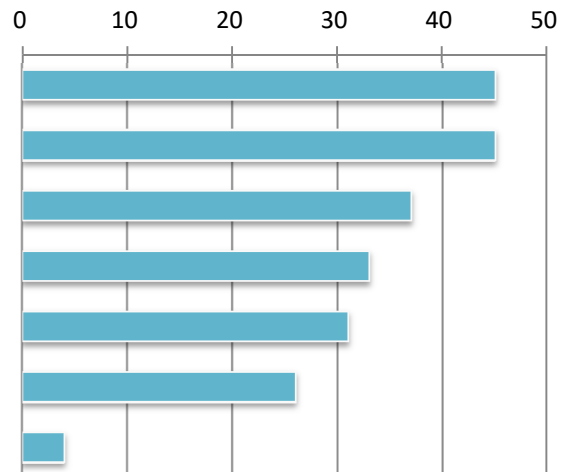
Q9.今後、防災センターを利用してみたいと思いますか？

順位	回答	回答数	%
1	利用してみたい	68	87.2%
2	利用したくない(→Q11へ)	10	12.8%
	合計	78	100.0%



Q10.(Q9で「利用してみたい」の方のみ)興味のあるコーナーはどれですか？(複数選択可)

順位	回答	回答数	%
1	地震体験機	45	20.4%
1	煙体験ハウス	45	20.4%
3	土石流対策模型	37	16.7%
4	各種展示物	33	14.9%
5	消火器体験	31	14.0%
6	119通報体験	26	11.8%
7	その他(自由記述)	4	1.8%
	合計	221	100.0%



【その他の内容】

・応急手当(4)

Q11.今後どのような施設、展示物等があればよいと思いますか？

- 火事や災害の対応や対策の仕方などについて、最新の情報があれば、常に展示を更新してほしい。
- ネットで得られない体験型の施設はとてありがたいです。
- 自主防災組織へ加入して取り組みに参加しやすい状況を作っていただけると活動が広がっていいと思います。
- 火事の火のまわりの速度など分かるような施設や、土砂崩れの前兆の土の匂いを実際にかぐことができれば体験してみたい。
- 雨が降った際の川の水の増減について、子供が興味あるが説明が難しかった。雨が降ると川は危ないことを教える展示があるといいと思う。
- 去年の災害で陸の孤島になったことで、災害時の対応について地元でも周知しないといけないと思ったので、危機感を感じてもらうための施設見学は必要だと思います。地域の代表だけが学びに行くのではなく、特にご年配の方など、しっかり対処や避難などについて学んで頂ける場所を作ることは必要だと思います。
- 防災センターは全く知りませんでした。たいていのサラリーマンは会社の避難訓練で体験している内容が多いように思われ、社会人でもここでしか体験できない「こと」を増やしていただきたいです。また、最近では多くの災害がありました。実際に被害に遭われた方には酷かもしれませんが、ニュースに出てきた災害を身近に感じられるように、更に、そういった被害を減らすために各自がどのような活動が必要で、各自の周辺でどのような異常がみられたらどこにどのように連絡すればよいのか、災害を自分のこととして考えられるような工夫をお願いしたいと思います。
- 救急車内のことを知ってみたいので、その様な車両見学の様なものも合わせて展示してあれば参考にしたいとおもいます。
- 子どもたちが、実際の緊急時にこの様なさまざまな音で知らせている、ということも、知れる機会になれば良いとおもいます。例えば、地震速報などを知らせる携帯電話の緊急アラームや内容の紹介、消防車のサイレンの音、パトカー、救急車のサイレンの音の違いや理由について、など。また、体験型の例としては実際に110番・119番通報体験に加えて、救急車の付添い人になってみよう、など。少しでも興味を持てるようなきっかけと、楽しみながら学べる仕掛けがあると楽しいかなと思いました。
- 防災センターに興味ある人が訪問するためにも、先日行われた消防局での消防車展示会のようなものが定期的に催されれば良い。
- もしも避難した場合、どんな状態、状況の中、寝泊まりしなければならないのか、その体験コーナーがあればいいと思います。体育館のようなところで寝るとしても、段ボールベットや仕切りのようなものは配備されてないところがほとんどですし、床面が固くて寝苦しいとか、仕切りもない中にご飯食べたり寝たり着替えたり…衛生面の心配とか、実際どれだけ大変か体験出来るコーナーがあれば行ってみたいです。
- ガラス張りで見やすい消防局だと思っていたが、近づきたい雰囲気でもこんな展示や施設があるとは知らなかった。入りやすいのほりかなにかがあればいいと思った。
- たくさんの人が利用して、体験して、成果が現れなければいけないと思うので、施設・展示は標準的なものでいいので、広報・利用促進が進めばいいと思います。
- 家の中の家具の設置方法など、地震に備えた実物例が見たい。
- 大雨とか土砂崩れとか風速とかが分かるもの。
- 少なくとも外から見て、入ってみようと思う看板くらいは、あっても良いのでは？
- 防災グッズ見本や、身近なものを使って防災に役立てる方法などの展示
- 水の怖さを体験できる施設が欲しいです。

- 災害時のために必要な防災グッズについての展示など。
- 非常食レストラン
- 豪雨体験、暴風体験施設
- 防災士をお招きし、講演会の開催
- 緊急時に備える物の実例の展示
- 行ったことがないので分からない。
行きたいが土日祝日休みでは行けない。
- 数回授業で行きました。その中で学びになるのは、展示物より体験型の物が記憶に残ってます。災害緊急時は、とっさの判断が必要になります。大切な身を守る手段を展示で終わらずと記憶に残らないけど、楽しく学べた物を災害時に思い出せれば何かの助けになると思います。お金はかかるけど、展示より煙体験や高所からの脱出みたいなのをもっと増やせれば、良いと思います。
- 防災センターのように身近に災害を体験して防止できる施設が増えると自分の為にもなるのでよいと思います。
- 農林関連の展示等に興味があります。
- 誰でも気軽に防災に関して体験できる場所があればいいなと思います。
- バーチャルリアリティを利用した被災体験
- 防災グッズ等の展示販売
- 避難リュックなどの販売
- 学習フェスティバル等での合同企画
- まだ行ったことがないので、よくわかりませんが、子供にもわかりやすいような展示、見るだけではなく、ちょっとした手を動かして理解が深まるような体験型の展示があれば、楽しみながら理解できていかなと思います。



Q12.その他、アンケートの感想やご意見等がありましたら、記入してください。

【主な内容】

- ・ 個人で防災センターを利用したことはあるが、あまり話題になったり周知されているという印象がないので、子ども会などで利用したりしたいと思う。
- ・ 今度、子供達が保育園で防災センターへ行くようです。楽しみにしています。興味を持ったり、新しくいろいろ学んでくれたり、子供達の感想を書くのを私は楽しみにしています。きっとよい思い出や経験になるかと思えます。
- ・ 子ども達を抱えてる親世代が行きたくなるような屋内、屋外の施設の充実をお願いします。
- ・ 例えばQ4で、右の欄に具体的な避難方法と、火災対策コーナーのPRが記述されています。質問をきちんと読めば、「安全な避難方法」について問われていることがわかるのですが、「火災対策コーナー」のことを知っているかどうかと勘違いされる方がいらっしゃるのではないのでしょうか？PRは欄を区切った方が良いのではないかと思います。
- ・ この度のアンケートを通して、そのような体験や学習をすることができることを、知ることが出来ました。ぜひ近いうちに、足を運んでみたいなと思えました。緊急時や災害時についても考える良い機会をご提供くださり、誠にありがとうございました。
- ・ 防災の体験は一度行ってみたいと思えます。とくに、地震は少しの揺れでも怖く感じるし、地震が少ない地域なので、大きな揺れが来ても咄嗟の判断がしにくく、パニックになりそうなので、大きな揺れを一度体験してみたいと思えました。
- ・ 身近なところに、こういった施設があることを全く知りませんでした。機会があれば、ぜひ行ってみたいと思えました。
- ・ 豪雨災害など、被災した当事者以外は徐々に忘れ始めている。
- ・ 災害はいつくるか分からないので 色々対策を考えておかないといけないと思えました。
- ・ 防災センターについて詳しく知らなかったことや、利用の仕方など知らないため、もう少し広報して頂けたら、行きやすいと感じた。
子どもと一緒に災害の時の様子、どのような対応をしていったらいいのかを勉強したいと感じた。
- ・ 防災マップの無料配布
- ・ 広報に載っていたであろう施設を自分が知らないことに驚きました。
アンケートに参加していて良かったと思えました。
- ・ このアンケートがどの程度反映されるのか興味があります。
- ・ 防災施設は知らなかったなので、知れて良かったです。
- ・ 防災の事は年に1回でも訓練をして、緊急時についてを頭に入れておいた方が良いと思えました。アンケートをしていて、災害についての事もあまり知識がないと感じました。機会があれば行ってみたいと思います。勉強してみたいです。応急手当てについても、過去受けたことがあります、2、3年行ってないと忘れるものだと思います。
- ・ 災害は他人事と思いがち。年を重ねた今こそ、学ばなければと深く反省した。
- ・ 東広島市に引っ越ししてきて、10ヶ月。今回のアンケートで、初めてこのような施設があることを知りました。子供が生まれたら、連れて行ってみたいなと思えました。イベントとかも開催していたりするのでしょうか？

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

